

# 北海之光

## 2月号 北海道教区報

主はわたしたちに道を示される  
わたしたちはその道を歩もう

イザヤ書2章3節

発行所 北海の光社  
001-0015 札幌市北区北15条西5丁目1-12

日本聖公会北海道教区事務所

電話 011-717-8181

FAX 011-736-8377

E-mail:hikari@nssk-hokkaido.jp

http://www.nssk-hokkaido.jp

発行人 笹森田鶴

### 弱さと誘惑を見つめて過ごす大齋節

旭川聖マルコ教会牧師、深川聖三一教会、  
留萌キリスト教会、稚内聖公会(伝道所) 管理牧師

司祭 クリストファー 永谷 亮

神のみ前で自らの罪と向き合い、祈りと節制、克己に努める大齋節を迎えています。この三年間、わたしたちはコロナ禍もあって日常の生活も教会生活も人との交わりが制限されてきました。少しずつ「日常」が取り戻されてきていますが、いつのまにか「孤独」であることや小さな半径の中で生活することに慣れてしまっているのではないだろうか。自宅にいながパソコンさえあれば最低限の仕事はできてしまう、そんな期間でした。時にはそれが「楽」にさえ感じられました。今年に入ってから会議や出張で長距離を移動したときや仕事先で自然に触れたり人びとと出会ったりするとき、コロナ禍とその影響の根深さについて考えさせられます。

一月中旬、沖縄県那覇市の

カトリック開南教会(司教座聖堂)で全キリスト教教誨師連絡協議会「沖縄研修大会」が開催されました。全国の矯正施設(拘留所、刑務所等)に所属する宗教教誨師は諸教宗派合わせて約一八〇〇名で、キリスト教の教誨師は約三〇名です。そのうちおよそ三割の六七名が集まりました。教誨師は各矯正施設で被收容者の悩みや苦しみ、悔やみと言った感情や思いに寄り添える存在として、国や行政では担えない活動をしていきます。そのキリスト教の教誨師同士が出会い、交わりと課題や喜びの共有を顔と顔を合わせて行うことができたことはとても感謝なことでした。近年の矯正施設の收容者は若者や高齢者、女性も増え、経済的格差、孤独、行きすぎた個人主義等によって犯罪も多様

化しています。様々な理由によって被收容者となった人びとには少なからず社会の影があるように思われます。

また、ひめゆりの塔と平和祈念公園も訪ねました。戦争の記憶と悲しみが具体的にそこにあり、直接私のなかに飛び込んできます。平和祈念公園の「平和の礎」に刻まれた二〇万人余の人びとの名前を見ると、懸命に生きていた一人ひとりの命が確かにあったこと、そのかけがえのない命が戦争という国の都合と人間同士の争いによって無惨に断たれてしまったということに瞬間的に全身で悟らされたように感じ、圧倒されて立ち尽くしました。

イエスさまが荒れ野で悪魔の誘惑を受けられたとき、悪魔は飢えからの解放、自己中心的で都合のよい神観、富と権力という人間の悲しいまでの弱さを、巧みにかつ狡猾に利用しました。それは今でも、戦争だけでなく、多くの犯罪や人が悲しんだり苦しんだりする出来事に入りこんで

いて決して人ごとではありません。

「平和の礎」を訪れた人は誰でも、もう戦争は絶対に起こさせない、命が守られない社会にはさせないと願うでしょう。なぜなら目の前に、まさにその人の命によって、命と平和の尊さを証した人がいるからです。しかし残念ながらそれは簡単なことではありません。人はとても弱いのです。石がパンになってほしい、お金がもっと欲しいのです。だからこそ、私たちは自分自身が罪人であることを忘れてはいけません。

十字架につけられ、三日後に復活した「人」がいます。命をかけて私たちに新しい生き方を示してくれました。その自己犠牲のゆえに、私たちは彼とその言葉を信じる事ができます。

この大齋節、罪人を救うために来られたキリストに信頼しながら、自分の弱さと謙虚に向き合いつづけましょう。



—心の窓をひらく—

## 福音と私(二六六)

今、なぜ、私はキリスト者として生きるのか

札幌聖ミカエル教会信徒

フランスス 渡部 浩士

### 「私の好きな聖句」

強く、また雄々しくあれ。  
あなたがどこへ行くにも、あなたの神、主が共におられるゆえ、恐れてはならない。

(ヨシュア記 第一章九節)

長男が誕生し、名前を付けるとき、聖句の文字を思いとしました。その年、家に貼っていた聖句から字を借りて雄大と名付けました。その四年後、長女は光恵、さらに二年後、次男は一星としました。一般に、命名には縁起が良いとされる画数などは一切気にしませんでした。なぜなら、聖句の文字を名前に込めることで神様から一生のご加護を得られると思ったからです。お陰で子どもたちは、皆順調に成長し、幸せな人生を歩んでいます。



で、人間が幸せに生き続けていくことは、実は本当に不安定であり、確かなものではありません。一瞬の偶然に運命を左右されてしまうことさえあります。予期もしない交通事故に遭遇することもあります。平凡なはずの日常に大震災が起こり、その日のうちに津波に巻き込まれる方もありました。健康な人が病に冒され、惜しまれつつ夭折することだってあります。何万分の一、何百年に一度という偶然により、平穩に暮らしていた生活が失われることも起こり得ます。私は「どうかその偶然的災厄が少しでも起こりませんように。(身勝手かもしれませんが)私の周囲の人々にはできるだけ及びませぬように」と願いながら生きています。そうした災厄は行為者などないことがほとんどです。自分が災難に遭遇しないようにすることなど、誰に求めることもできません。ただ、神様だけはこの願いを受け止めてくださいます。お祈りすることでお心は救われます。身勝手な懇願で

あつても、願う先、祈る先があることは有難いことです。信仰を続け、幸せな生活に感謝する気持ちを続けたいと思っています。

私は、中学校教師としてこの半生を送りました。最後の五年は校長として、学校経営をしました。教育者としての仕事の振り返りはさておき、教育の基本はやはり子どもたちに愛情を注ぐことだと信じています。世間で、手のかかる子だと言われることがあつても、どの子にも様々な事情があります。その一人一人の子どもたちの育ちの背景をしっかりとわかってあげないと、子どもたちは寂しい気持ちになるでしょう。どの子にも幸せになる権利が平等にあります。時には家庭の愛情が乏しい場合もあります。教育者は広く子どもたちに寄り添わなければなりません。そう考えると、キリスト教の精神が私の教育者としての営みはずっと支えてくださったのだらうと思えます。心から主に感謝します。

私はこの三月で定年退職します。生活が変わるにあたり、これからの人生をどう生きていこうかと考え始めました。こうして考えてみると、私の半生はイエス様のお支えがあつて成り立っていたことに気づきます。私はつくづく幸せ者でした。そして、今までの幸せな生活を与えてくださった全ての方々にも少しも「ご恩返し」をしたい。それを第一義に生きようと考えるようになりました。それが神のご意思だと思うからです。できることは本当に限られていて、十分に尽くすことはできないかもしれませんが、それでも、まずは自分のことより周囲のことを優先する気持ちを持ち続けたいと考えています。

冒頭に引用した聖句にある通り、これからも、主に支えられて強く、また雄々しく生きていきたいと思えます。イエス様はいつでも、私たちのすぐそばで、共に歩んでくださっているからです。

私が結婚を機にクリスチャンになってから、既に三十有余年が経ちました。キリストの愛に包まれた家庭を築くことができたことを有り難く思っています。近々、子どもたちは皆、新しい家庭を持つことでしょうか。もしもかなうことならば、それぞれがまた、温かいクリスマスチャンホームを作ってくれることを心から願っています。家族の皆様にお祈りを共有する時間は、かけがえのない優しく美しいひと時だと実感しているからです。

私は信条として「信仰は信じようとする心にある」と思っています。信じられるかどうかではありません。信じようと思直に思い続けることこそが信仰だと思っています。人間は本当にちっぽけ

感謝 北海の光献金(敬称略)

### 常置委員会報告

第三回 一月二四日

#### 協議事項

一、信徒奉事者推薦の件  
 ・二〇二三年度の信徒奉事者について、各教会より推薦のあった方々について承認した。

二、人事異動に伴う事柄に関する件。  
 ・札幌聖ミカエル教会牧師居住のマンション家賃の二月から四月分を教区で負担することとした。

・今後、主日礼拝を奉仕下さる退職聖職の交通費並びに宿

笹森陽子(仙台市)

泊費を牧会会資金より支出することとした。

三、二〇二三年の宣教協議会への北海道教区派遣者の選出に関する件。  
 ・候補者について協議した。

四、教区会計監査指名に関する件。

・古川義則さん、上村裕子さんを選任した。  
 五、教区諸役員を選出に関する件  
 ・今年度の教区諸役員候補者について協議した。  
 六、聖保連全国保育者大会への広平協賛支出に関する件  
 ・北海道教区名で協賛することとした。

\* \* \*

### 堅信式受領

おめでとう

札幌聖ミカエル教会

シモン 直井 直樹

アンジェリカ 舟木聖奈子

(一月二日)

### 十 教区逝去教役者 記念聖餐式

三月八日(水)

午前10時30分

於 主教座聖堂

次の方々を覚えて祈ります。

司 祭 遠 藤 喬

伝道師 水 科 五 郎

伝道師 H・アンデレス

司 祭 ベヴァレー・D・タツカー

伝道師 西 村 ヒ サ

司 祭 フローレンス・E・ガーデー

伝道師 ウィリアム・A・リープ

司 祭 吉 川 孝

司 祭 ジョージ・C・ニベン

司 祭 岸 本 隆 一

伝道師 グレース・S・ステイブリン

伝道師 中 村 熊次郎

一九四九年三月三〇日



### 主教室から

今年、大事な礼拝や行事がいくつも行われます。

二月には第一八回全聖公会中央協議会(ACC)がガーナで開催され、管区代表として吉谷かおるさん(札幌キリスト)が参加されます。昨年のランベス会議とも関連した世界規模の課題が協議されます。

東北教区では四月二二日、フランスス長谷川清純主教被選者の主教按手・教区主教就任式が執り行われます。聖霊の導きを心より祈り求めます。わたしたちも新主教を迎える東北教区との宣教協働・教区再編へ一歩進みます。

五月には恒例の北海道教区宣教開始記念礼拝(一四

九年)が行われます。この永き時を神様が導きくださった幸いとともに感謝し、祝いたいと願っています。日程は決まり次第お知らせします。

七月二五日〜二八日には聖公会保育者連盟全国保育者研修会が函館大沼で開催され、二〇〇名近い方々を全国からお迎えします。各園の園長先生やチャプレンの皆さんが準備を担ってくださっています。感謝です。ご加禱ください。

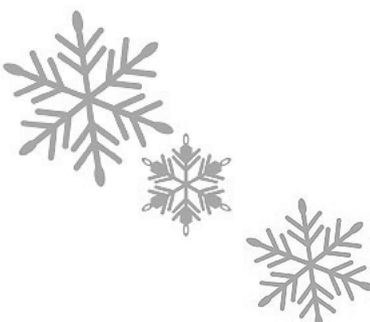
八月三一日〜九月三日、全国青年大会が七年ぶりに東京神田で開催されます。北海道からもぜひ青年たちを送りたいと願っています。わたしも担当主教として参加します。

一一月一〇日〜一三日は日本聖公会宣教協議会が清

里清泉寮で行われます。北海道教区から八名の代表者が参加します。宣教の五指標、これまでの各教区での宣教の実り、これからの宣教課題を分かち合い、語り合います。またその内容を教区へ持ち帰り、各教区の宣教の活性化へとつなげていきます。

日々の信仰生活がわたしたちのベースであることは当然ですが、これらひとつひとつの営みも丁寧に通じつつ、北海道教区は来年宣教一五〇年をいよいよ迎えることとなります。楽しみでもあり、身の引き締まる思いでもあります。この重要な時を、北の大地における神さまの平和と愛の実現のために、皆さまと一緒に主の御用に加わる恵みに心が震える思いです。

義 マリア・クレス 笹森 田鶴



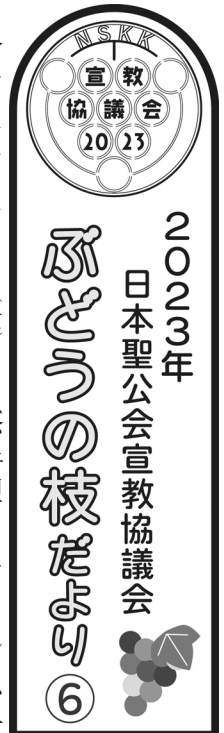


## 公 示

救主降生2023年1月20日  
日本聖公会北海道教区  
主教 マリア・グレイス 笹森田鶴

下記のように人事異動を行います。

- |             |                |  |
|-------------|----------------|--|
| 司祭 ノア       | 上平 更           | 2023年4月16日付けで新札幌聖ニコラス教会牧師の任を解く。<br>4月17日付けで札幌聖ミカエル教会牧師及び聖ミカエル幼稚園チャプレンに任ずる。   |
| 司祭 ペテロ      | 大町信也           | 2023年4月16日付けで札幌キリスト教会牧師及び室蘭聖マタイ教会の協働司祭の任を解く。<br>4月17日付けで帯広聖公会牧師及び帯広聖公会幼稚園チャプレンに任ずる。  |
| 司祭 ヘレン      | 木村タ子           | 2023年3月31日付けで道北分区における協働司祭の任を解く。<br>4月1日から4月16日まで留萌キリスト教会の協働司祭に任ずる。<br>4月17日付けで留萌キリスト教会管理牧師及び函館聖ヨハネ教会の協働司祭に任ずる。                                 |
| 主教 マリア・グレイス | 笹森田鶴           | 2023年4月17日付けで新札幌聖ニコラス教会管理牧師に任ずる。   |
| 司祭 コルベ      | 下澤 昌           | 2023年4月16日付けで札幌聖ミカエル教会牧師、聖ミカエル幼稚園チャプレン、及び聖マーガレット教会の協働司祭の任を解く。<br>4月17日付けで旭川聖マルコ教会牧師、旭川頌栄保育園チャプレン、深川聖三一教会管理牧師、稚内聖公会伝道所管理牧師、及び留萌キリスト教会の協働司祭に任ずる。 |
| 司祭 クリストファー  | 永谷 亮           | 2023年4月16日付けで旭川聖マルコ教会牧師、旭川頌栄保育園チャプレン、深川聖三一教会管理牧師、留萌キリスト教会管理牧師、及び稚内聖公会伝道所管理牧師の任を解く。<br>4月17日付けで札幌キリスト教会牧師に任ずる。                                  |
| 司祭 グレゴリー    | 松井新世           | 2023年4月17日付けで新札幌聖ニコラス教会の協働司祭に任ずる。  |
| 司祭 サムエル     | 吉野暁生           | 2023年4月16日付けで帯広聖公会管理牧師の任を解く。   |
| 司祭 パウロ      | 内海信武           | 2023年4月1日付けで平取聖公会嘱託、バチラー保育園嘱託チャプレン、及び新冠聖フランシス教会嘱託を委嘱する(嘱託任期1年)。  |
| 司祭 アンデレ     | 甲斐博邦           | 2023年4月1日付けで深川聖三一教会嘱託及び深川あけぼの保育園嘱託チャプレンを委嘱する(嘱託任期1年)。  |
| 司祭 ピリポ      | 越山健蔵(東北教区退職司祭) | 2023年4月1日付けで紋別聖マリヤ教会嘱託を委嘱する(嘱託任期1年)。   |
| 司祭 ダビデ      | 藤井八郎           | 2023年4月1日付けで函館聖ヨハネ教会嘱託及び今金インマヌエル教会の協働嘱託を委嘱する(嘱託任期1年)。  |



今年の一二月一〇日(金)一三日(月)に開かれる宣教協議会。現在、プログラムを固め精査する作業が進められています。物語を大事にしたプログラム、こども達、自分らしく生きることや声をあげることが困難な人と共に生き動く方々を招いてのパネルトークとグループディスカッション、宣教協働区へ向けて等。準備はこれから益々深まっています。

「宣教協議会への招き」  
実行委員長 主教 磯 晴久

〈要約版〉  
\* 全体の内容は動画配信  
しています。

「二〇二二日本聖公会宣  
教協議会ブログ」と検索、  
またはQRコード)

みなさんこんにちは。この  
宣教協議会は前回二〇二二年  
の宣教協議会から一〇年後に  
実りを持ち寄つてもう一回協  
議会をしましょうという約束  
を受けて開かれます。実りを  
持ち寄るだけではなく、その

後、新型コロナウイルス、世  
界各地の争い、環境問題や災  
害で、多くの人々が苦しみ、  
社会に生きづらさを感じてい  
る人がたくさんいます。教会  
も課題を抱えております。私  
たちは岐路に立っていて、こ  
れからの道をどう歩んでいこ  
うかと悩んでいるところがあ  
ると思います。私たちは今、  
希望を持って神の国へ歩む旅  
人としてこの宣教協議会を目  
指しています。その旅はこれ  
からのための旅です。

先日、中村哲医師の本を読  
んでいてこんなことに気がつ  
きました。彼は医者としてア  
フガニスタンに入り医療活動  
をやっておられました。でも  
彼は途中で気づくのです。こ  
の人たちに必要なのは水とパ  
ンだ。それから彼は灌漑施  
設を作り、土地を耕し、地域  
の人と一緒に歩みました。水  
とパン。実はとてもシンプル  
なことでした。

私たちは複雑な社会の中に  
生きていて、どうしたらいい  
かわからない状況もありま



す。本当に私  
たちが今行わ  
なければなら  
ない事は何だ  
らうか、関わ  
らなければな  
らない事は何  
だらうかとい  
うことを、皆で知恵と力と想像  
力を出し合い、意見を出し  
合つて新しい宣教のビジョン  
を発見する、そのような協議  
会になつたらと心から願つて  
おります。その根底には、主  
イエスが私たちのところに來  
てくださった、隣人愛の大切  
さを伝えるために私たちのと  
ころに來てくださった、とい  
うことを忘れてはいけません  
。そこを見つめながら、ど  
うぞいろいろなる形でこの宣教  
協議会にご参加下さいますよ  
うにお願いいたします。



### GFS新年礼拝 (一月四日)

北海道教区GFS支部長

セシリア 小澤 暢子

今年の新年礼拝は、久しぶ  
りにリーダー任命式を実施で  
きました。一人は、世界会議  
にジュニアデリゲートとして  
参加するフェリシア吉野礼さ  
ん。もう一人は、小さい頃か  
らGFSの活動に参加し、今  
は、キャラメル作りになくて  
はならない力になっているベ  
タニアのマリア厚母ちとせさ  
ん。たくさんの子ども達が、  
その任命式を見ていること、  
とてもうれしかったです。

礼拝後には、毎年恒例のお  
餅つきがあります。感染対策  
を徹底した中、子ども達と一  
緒にお餅をついて丸めて食べ  
る。そんな、コロナ前の活動  
に戻して実施しました。三〇  
人分の準備をしてスタート。  
礼拝参加者を数えてみたら  
六〇名。「なんとか倍の量を  
お願いします。」という私の  
直前の無茶ぶりに食事担当の  
リーダーたちは、応えてくれ  
ます。魔法のようです。

一人一〇回ずつ小さめの杵  
で餅つきをして、片栗粉まみ  
れになりながら、子ども達は  
楽しそうにお餅を丸めていき  
ます。初めて参加したり一



うれしそうなお子ども達やそ  
の家族たち。頑張ったリ  
ダーたち。「神様、一緒にい  
てくださりありがとう。」と  
そう思えるひとときでした。

# 教会だより February



## ▽旭川聖マルコ教会

八日は、今年度最初の教会委員会でした。新年度の役員確認の後、前年度の決算、新年度の予算案の確定他、重要な審議でした。今年の堅信受領者総会は、一月の五日とし、資料作成の予定を決めました。

二二日、永谷司祭から重大発表がありました。何と、人事異動の為、永谷司祭が札幌キリスト教会へ、札幌聖ミカエル教会の下澤司祭が旭川へ来られます。特に永谷司祭は昨年六月に旭川の牧師に着任したばかりであり、丁寧な説明があったにしても、教会員全員にとって大きなショック

でした。頌栄保育園では、新しい年に向かって皆元気で、主の見守りを！

## ▽岩見沢聖十字教会

今年の元旦は主日。み言葉の礼拝が三家族五名で行われました。奨励の時、ホレンコ笹森田鶴主教の説教を拝聴。主教様が傍にいる感じでした。

一五日、池田亨司祭司式による聖餐式。その後、教会委員会開催。新委員に石川進一兄、畠山洋子姉が加わる。新しい風を吹き込む事でしょう。

正月と中旬は大雪。下旬は氷点下二〇度近くの寒波襲来。あまりにも寒いので「イエス様、岩見沢は道東ですか？」と質問させて頂きました。

冬休み中、園に新しいロフトが完成。園児は大喜びです。

## ▽帯広聖公会

寒さも厳しくなり、当教会でも水まわりのトラブルが多発しています。新型コロナウイルスの流行は一進一退ですが、「求める者に良い物をくださるに違いない(マタイによる福音

書七章一一節)天の父を信じて、今年が良い年になるように祈りたいと思います。

## 一日、み言葉の礼拝

八日、聖餐式と教会委員会

一五日、聖餐式

二二日、聖餐式

二九日、聖餐式と婦人会例会

会

きたる二月一九日の礼拝後には堅信受領者総会が予定されています。

## ▽釧路聖パウロ教会

## ▽厚岸聖オーガスチン教会 (伝道所)

コロナにも負けず大雪にも凍れにも負けず、パウロ教会には毎日曜日、信徒たちが黙々と通って来ます。

年明けの一月八日顕現後第一主日には、昨年末の委員選挙で選出された二三年度の新委員による初会合で役割分担も決まりました。

信徒代議員は前田博美兄。総務は氏家節子姉。財政は春田佳恵姉。総務は山本修嗣兄。オリーブ会は荒井めぐみ姉。

新委員はこれから一年、頌栄保育園の建て替え問題、それに伴う教会建築問題など

数々の課題に対して腰を据えて取り組むことになりました。

二二日の礼拝後には久しぶりにオリーブ会が開かれ、会の在り方や今年度の計画などの議論や三月三日の世界祈祷日の説明が。「コロナ下のオリーブ会献金を教会建築資金へ」との提案もありました。

吉野司祭は津田勉夫妻を信徒訪問(家庭聖餐)。勉兄は自宅内転倒も、ご両人とも元氣とのこと。また、棕櫚の十字架の回収も始まりました。

二九日は堅信受領者総会。昨年度の総括及び今年度の計画議案は全て承認されました。

## ▽稚内聖公会 (伝道所)

教区の伝道所となつて丸一年以上が経ち、稚内の地で教会が用いられ礼拝が行われてきたことを感謝します。礼拝堂を含む建物はどこどころ雨漏りの痕があり、窓枠や屋根にも損傷が見受けられ老朽化が進んでいるため、昨年十一月には地元の建設業者に

応急処置が必要かを見てもありました。心配な箇所はいくつかあるものの、最初に取り

かかるべきは屋根とのこと。今後検討を進めていきます。

一月二七日に礼拝を予定していましたが大雪の影響でJRが運休となり礼拝はお休みとなりました。

## ▽苫小牧聖ルカ教会

苫小牧はそれほど気温が下がらない地域ではあります。が、ご多分に漏れず、厳寒な日々となっております。今年も元日の主日礼拝から始まりました。八日の礼拝後には新体制での教会委員会。一五日は

糸田信徒奉事者によるみ言葉の礼拝。礼拝後にクリスマス装飾の片付けを行いました。二九日の礼拝後は堅信受領者総会を実施。様々な課題はありますが、これからより良い方向に向かうための有意義な時間となりました。幼稚園は三学期を迎え、年長のぼんだ組は卒園に向けての準備が始まっています。二月末にはこども聖歌隊スマイルファインナルコンサートが実施されます。

## ▽函館聖ヨハネ教会

一日、悪天候の中二五名の会衆が集い主日を守る。八日



礼拝後、上平更司祭出席のもと  
と新旧合同委員会が開かれ  
る。堅信受領者総会資料作成  
のための一年間の反省やこれ  
からの思い、それぞれの役  
割など熱心に話し合われた。

一四日、総会資料作り。総務  
が無駄を省くために苦労して  
くれたおかげで、例年より  
薄くなった総会資料が無事完  
成。二九日、吹雪の中来てく  
ださった上平司祭と共に現在

堅信受領者総会が行われる。  
一番変わったことは婦人会が  
休会すること、今まで婦人会  
が担ってきた多くのことを皆  
の力でカバーしながら新しい  
年を過ごすことになる。自分

の賜を生かして楽しく働け  
ることを、働き人を支えるこ  
とを、主に感謝して。  
▽札幌キリスト教会

三日、フランシスコ・アシ  
ジ田中智さんご逝去。御霊の  
平安をお祈りします。  
留学生や生活困窮者へのお  
弁当を提供している「金曜ラ  
ンチ」に北星学園大学付属高  
校の生徒さんと先生がご奉仕  
に参加してくださいました。

八日、新旧合同の教会委員

会では、コロナで休止してい  
た「愛餐会」を少しずつ復活  
させていくことも話し合わ  
れ、感染対策をしつつ、コロ  
ナ前の教会に戻していきたい  
と考えています。

二九日、堅信受領者総会を  
開催。昼食を挟まず、一時間  
半の議事でしたが、今年の方  
向を定める大切な内容を決め  
ることができました。

▽札幌聖ミカエル教会  
二〇二三年元日、日曜日か  
つ主イエス命名の日は約五〇  
名で聖餐式をお捧げする。冬  
期間も安心して礼拝に來られ  
るよう、先月から地下鉄北  
一八条駅と教会を結ぶ送迎  
サービス「ミカエル18シャト  
ル」を実施、好評です。二二日、  
笹森主教の巡回日、シモン直  
井直樹さん、アンジェリカ船  
木聖奈子さんが堅信の恵みに  
あずかる。おめでとうござい  
ます。婦人会はいよいよ毎週  
の食事提供を再開しました。  
二九日は堅信受領者総会。数  
年来の懸案だった幼稚園の建  
築、新牧師館取得の目途がつ  
き、四月から着任する上平更  
司祭のもと、新たな宣教を模

索し、暖かく開かれた教会を  
目指すことを確認。神様の導  
きが豊かにありますように。  
▽新札幌聖ニコラス教会  
新年最初の教会委員会は、  
大斎節・イースターに向けて  
の準備の確認、建物補修に関  
わる今後の課題、また春の人  
事異動を受けて四月からの体  
制についてを中心話し合わ  
れた。事前に行われた笹森主  
教との話し合いの中で語られ  
た道央圏の教会協力関係に期  
待を寄せつつ、私たちがこの  
地に召された意味を問い直  
し、これからの教会の在り方  
について話し合いが持たれ  
た。二月から聖書を読む会を  
再開予定。

▽平取聖公会  
一月八日に笹森主教の巡回  
がありました。その折、内海  
牧師の継続委嘱の依頼があり  
一四年目の牧会が決まりまし  
た。  
一月二九日に堅信受領者総会  
を開き七名の信徒から選ばれ  
た五名の委員で新年度の教会  
運営を進めます。  
昨年は雪の多い冬でしたが今  
年は寒さの厳しい冬を過ごし

ています。一九六六年建築の  
教会は五六年経っています  
し、断熱材が入っていないの  
で灯油代がかさみます。五年  
前の胆振東部地震で土台やモ  
ルタル壁の損傷が出ましたの  
で、修繕のための基金を積み  
立てています。  
バチラー保育園の新園舎の  
工事は順調に進んでいます。  
▽紋別聖マリヤ教会  
一月に入り、驚異的な寒波  
に見舞われ、雪は少ないもの  
の下にもマイナス一〇度以  
下になる日もあります。  
一月八日、中止になっていた  
降誕日礼拝を行いました。  
一五日・二二日、み言葉の礼  
拝。二九日、飯野司祭司式に  
よる聖餐式。礼拝終了後、堅  
信受領者総会が行われ、昨年  
の実績と今年の予定を確認い  
たしました。  
大きな動きとしては、礼拝で  
朗読する箇所を担当を月替わ  
りでローテーションするなど  
の意見交換が行われました。  
▽有珠聖公会  
一月二二日、本年最初の聖  
餐式。札幌に転居された茅野  
さんご夫妻、バスで礼拝に出

席されました。礼拝後いつも  
のように、皆お茶をして新年  
度の行事計画など、語らいま  
した。  
昨年は、一回平均の礼拝出  
席者数が、一五名を超えるこ  
とができました。今年も、更  
に主を賛美する群れが増し加  
えられますように。  
農閑期、農家の信徒の皆さ  
んは、しばしの休息の時を神  
様より与えられています。  
▽留萌キリスト教会  
元旦礼拝の後、小林さんの  
雑煮、本間初美さんのお赤飯、  
木村司祭の煮物で新年をお祝  
いしました。  
入院されていた本間さんの  
お姉さまは無事退院され、ご  
自身は拠点のある東京へ戻ら  
れました。お交わりに感謝。  
二九日に予定していた堅信  
受領者総会は暴風雪で教会へ  
の移動が困難を極めたため、  
二月五日に延期になりました  
。同時に強い寒気が到来し、  
排水管が凍結して水漏れが発  
生。ストーブの一台が不完全  
燃焼を起こし、どちらも修理  
中です。海では気嵐が出てい  
ました。

昨年、暖かく開かれた教会を  
目指すことを確認。神様の導  
きが豊かにありますように。  
▽新札幌聖ニコラス教会  
新年最初の教会委員会は、  
大斎節・イースターに向けて  
の準備の確認、建物補修に関  
わる今後の課題、また春の人  
事異動を受けて四月からの体  
制についてを中心話し合わ  
れた。事前に行われた笹森主  
教との話し合いの中で語られ  
た道央圏の教会協力関係に期  
待を寄せつつ、私たちがこの  
地に召された意味を問い直  
し、これからの教会の在り方  
について話し合いが持たれ  
た。二月から聖書を読む会を  
再開予定。

▽平取聖公会  
一月八日に笹森主教の巡回  
がありました。その折、内海  
牧師の継続委嘱の依頼があり  
一四年目の牧会が決まりまし  
た。  
一月二九日に堅信受領者総会  
を開き七名の信徒から選ばれ  
た五名の委員で新年度の教会  
運営を進めます。  
昨年は雪の多い冬でしたが今  
年は寒さの厳しい冬を過ごし

ています。一九六六年建築の  
教会は五六年経っています  
し、断熱材が入っていないの  
で灯油代がかさみます。五年  
前の胆振東部地震で土台やモ  
ルタル壁の損傷が出ましたの  
で、修繕のための基金を積み  
立てています。  
バチラー保育園の新園舎の  
工事は順調に進んでいます。  
▽紋別聖マリヤ教会  
一月に入り、驚異的な寒波  
に見舞われ、雪は少ないもの  
の下にもマイナス一〇度以  
下になる日もあります。  
一月八日、中止になっていた  
降誕日礼拝を行いました。  
一五日・二二日、み言葉の礼  
拝。二九日、飯野司祭司式に  
よる聖餐式。礼拝終了後、堅  
信受領者総会が行われ、昨年  
の実績と今年の予定を確認い  
たしました。  
大きな動きとしては、礼拝で  
朗読する箇所を担当を月替わ  
りでローテーションするなど  
の意見交換が行われました。  
▽有珠聖公会  
一月二二日、本年最初の聖  
餐式。札幌に転居された茅野  
さんご夫妻、バスで礼拝に出

ています。一九六六年建築の  
教会は五六年経っています  
し、断熱材が入っていないの  
で灯油代がかさみます。五年  
前の胆振東部地震で土台やモ  
ルタル壁の損傷が出ましたの  
で、修繕のための基金を積み  
立てています。  
バチラー保育園の新園舎の  
工事は順調に進んでいます。  
▽紋別聖マリヤ教会  
一月に入り、驚異的な寒波  
に見舞われ、雪は少ないもの  
の下にもマイナス一〇度以  
下になる日もあります。  
一月八日、中止になっていた  
降誕日礼拝を行いました。  
一五日・二二日、み言葉の礼  
拝。二九日、飯野司祭司式に  
よる聖餐式。礼拝終了後、堅  
信受領者総会が行われ、昨年  
の実績と今年の予定を確認い  
たしました。  
大きな動きとしては、礼拝で  
朗読する箇所を担当を月替わ  
りでローテーションするなど  
の意見交換が行われました。  
▽有珠聖公会  
一月二二日、本年最初の聖  
餐式。札幌に転居された茅野  
さんご夫妻、バスで礼拝に出

ています。一九六六年建築の  
教会は五六年経っています  
し、断熱材が入っていないの  
で灯油代がかさみます。五年  
前の胆振東部地震で土台やモ  
ルタル壁の損傷が出ましたの  
で、修繕のための基金を積み  
立てています。  
バチラー保育園の新園舎の  
工事は順調に進んでいます。  
▽紋別聖マリヤ教会  
一月に入り、驚異的な寒波  
に見舞われ、雪は少ないもの  
の下にもマイナス一〇度以  
下になる日もあります。  
一月八日、中止になっていた  
降誕日礼拝を行いました。  
一五日・二二日、み言葉の礼  
拝。二九日、飯野司祭司式に  
よる聖餐式。礼拝終了後、堅  
信受領者総会が行われ、昨年  
の実績と今年の予定を確認い  
たしました。  
大きな動きとしては、礼拝で  
朗読する箇所を担当を月替わ  
りでローテーションするなど  
の意見交換が行われました。  
▽有珠聖公会  
一月二二日、本年最初の聖  
餐式。札幌に転居された茅野  
さんご夫妻、バスで礼拝に出

## ▽聖マーガレット教会

一月一日、笹森主教の司式説教で新年の礼拝が行われる。午後から三年ぶりのオザコン。シルバー川柳カルタで楽しいひとときを過ごす。

顕現日、新しい礼拝堂逝去者板に小川原俊次さんが文字を入れてくださる。手作りの逝去者板が出来上がり感謝。

一五日、下澤司祭の司式説教。午後から新旧合同委員会。

下澤司祭は、四月から旭川聖マルコ教会へ。昨年六月からのマーガレットでのお働きに心から感謝します。三浦執事は、札幌キリスト教会にも行かれるので多忙な日々です。

## ▽網走聖ペテロ教会

積雪は多くはないのですが風のせいか荒れている感覚が多い網走です。

主イエス命名の日の礼拝で新年をスタート。学び会やペテロの会も毎月守られています。先日は駐車場の新年初の排雪をいたしました。二月一二日の堅信受領者総会に向けて只今準備中です、屋根の電熱板や水道の水落としは勿論始まっているのですが、こ

れらが必要無くなる温かな春が待ち遠しいです。施設に入られた方や自宅療養中の方々のすべてが守られ、またお会い出来るのが楽しみです。

## ▽北見聖ヤコブ教会

零下二〇度以下になる事も珍しくなく、水落としの後に不凍液も流し込んでいますが、一階トイレ付近と床下が少し凍るようで、牧師館の水回りが使用できるまで数時間かかる北見です。

一月二一日ベルナデッタ江口真由美さんが逝去。一三日・一四日と葬儀が執り行われました。二九日ゲルミリアム岡瑛子さんが逝去。三一〇日・一日と葬儀が執り行われました。二二日に高橋農夫也さんと司祭が岡瑛子さんをお訪ねしたばかりでした。魂の平安と永遠の光明をお祈りします。

## ▽今金インマヌエル教会

新年あけましておめでとうございます。一月八日の礼拝のあと、上平更司祭を囲み食事の宴を開き、ワイワイと色々なお話を聞く事ができ、大変有意義な時を過ごす事が

できました。二二日の礼拝は五カ月ぶりの藤井先生ご夫妻の登場となり、皆さんは安心したりうれしかったり、声の張りには以前と変わらない調子で信じられない程の回復を見せていただきました(腹の張りはひっこんでいましたが)。その後軽く会食をして、それぞれ帰路につきました。皆様今年もよろしくお願いいたします。

## ▽新冠聖フランシス教会

新冠聖フランシス教会では二〇二三年度も役員は留任となり、全員参加で進める事になりました。信徒代議員は小竹国昭兄です。そして、内海司祭は、平取町より朝早くお越しくださり、交通手段の無い方をお乗せして教会に向かいます。本当に感謝です。

一月八日の聖餐式には、笹森主教様がおいでになり、この教会の歴史と深い関わりのある矢澤信明先生のお嬢様のお話を聞いて懐かしく思いました。令子奥様からのお手紙には、いつも新冠聖フランシス教会への暖かい眼差しを送ってください感謝に堪えま

せん。

## ▽深川聖三一教会

一月一日の主日イエス命名をお祝いす。二二日、越山健蔵司祭の礼拝司式、感謝。東北教区の典礼の豊かで美しい所作に刮目す。委員会で総会議案を審議作成。保育園五〇年記念事業への協賛のため七五万円の掲揚台寄付をもちこむ。二九日、猛吹雪のため堅信受領者総会を中止、延期す。三〇日、道北分区分区牧師会、主教様ご陪席す。

深川聖三一教会にもうひとつ過ぎたる宝あり。小型風琴。小型オルガン。明治時代の作、修繕をしたので今も活躍中。植松三千代さんにより演奏会もされたオルガンです。

## ▽小樽聖公会

一月八日(日)、主イエス洗礼の日聖餐式。オーストラリアからの観光客等の出席者も加わり、急遽、「主日聖書日課」を増刷。ここ数年における礼拝出席最多の聖餐式となる。

二九日(日)顕現後第四主日聖餐式、主教巡回日。笹森田鶴主教、マタイ五章の山上

の説教から「祝福」を語られる。それは神に由来し神から来る祝福。私たちを救いに導き、根源的に慰めを与える祝福。神我等と共に居ますというインマヌエルの祝福。福音書のメッセージが、あらたに心に届く。

## ▽室蘭聖マタイ教会

例年比較的暖かい当地ですが、今年は一ヶ月後半に入り厳しい寒気に見舞われております。信徒も皆高齢になり、教会内外の管理は大変ですが、善き隣人に恵まれ、駐車場の除雪では助けられています。

今年の礼拝は一五日の松井司祭による聖餐式が始まりました。今年の教会委員は信徒全員です。礼拝後、聖書輪読会と今後の計画について話し合いました。一月二二日は大町司祭が来教され、聖餐の恵みにあずかりました。礼拝後の親しい交わりの後、司祭は有珠に向かいました。